

# 本郷消防団第五分団ニュース17

2007・6

## 平成19年5月20日(日曜日)ポンプ操法訓練後火災発生

操法訓練参加人数17名 火災現場参集人数12名

その日は週4回目の訓練を須藤公園上の通りで放水訓練をしました。春とは言えかなり暑い日でした。空操法と実際に送水訓練を数回行い、選手も支援団員も汗だくで訓練を終了して間もなく、第五分団区域千駄木二丁目東町会で火災が有りました。時刻は午後二時過ぎ頃でした。操法の訓練を終えて帰宅、私服に着替えてすぐに、不忍通りを団子坂方面へ消防車がサイレンを鳴らし通り過ぎて行き停車する、慌てて消防服に着替え出動(古美術商清水商店)より出火、私が火災現場に着いた時はすでに不忍通りは通行止めに、第四・五分団員が多数参集していました。午後4時前ようやく鎮火致しました。今年に入り、2月3日のおきゅう坂上の火災「1名死亡」に続き半年足らずで2件目、分団区域内での火災が多過ぎる、毎年年末子供夜警で火の用心を各町会に呼びかけて数年に成りますが、火災は一向に減らず。

## ポンプ操法大会訓練の御礼挨拶文

今回の操法訓練では汐見小学校並びに千駄木の郷と須藤公園上道路に於いて各数回にわたる訓練を致しました。皆様には夜遅くの訓練と早朝9時からの訓練で大変お騒がせ致しました。お陰様でこの度の本郷消防団ポンプ操法大会では準優勝と言う立派な成績を収めることが出来ました。

他の分団では訓練場所を確保するのに苦勞して十分な訓練が出来ない状況に有る中、皆様のあたたかいご理解の元で訓練出来た事を深く感謝致します。

第五分団分団長 **吉田彩子** 団員一同より



## 第五分団、団員募集中 現代の町火消し

『自分達の町は自分達で守』我々第五分団は災害に強い町作りを目指しています。消防団と一緒に活動をしてくれる人を募集しています。18才～50才代の方、是非我々の仲間に成って下さい。

連絡先

長浜副分団長 TEL 3823-0725



和合と協調の第五分団、訓練以外は楽しい一時を皆で過ごしましょう。



# ポンプ操法大会結果発表

平成19年6月10日 10:00~11:30 於:東京大学校庭内

分団名	順位	点数
第一分団	6位	905.5
第二分団	3位	944.5
第三分団	5位	926.5
第四分団	優勝	968.5
第五分団	準優勝	963.5
第六分団	4位	943.5

## 操法選手

指揮者 百瀬 喬

1番員 門澤武伸

2番員 鈴木孝弘

3番員 安達尚友

機関員 加藤祐己

6月10日(日)東京大学御殿下グランド上の校庭で大会を行い、審査発表の時は強烈な雷雨が『第五分団の涙雨?』優勝の第四分団との差は、開催場所と同じく5点下の二位でした。こんな小さな大会でもそれぞれの分団にドラマがあり、前回最下位だった第六分団は四位に入り『3位と1点差』意地を見せ、又、夜の操法訓練に於いて第二分団・第六分団が近所の人からの苦情があり訓練もままならぬ状況に至りと、色んな出来事がありました。第五分団も機関員が大会5日前に肉離れを起し接骨院に運ばれ選手を入れ替えるには日にちがなく又、怪我をした本人も是非出たいとの意向が有り出場させました。結果は優勝を逃したものの準優勝、立派な成績と言えるのでは?

今年も又、前回に続き準優勝に終わり、支援団員も選手も一安心と言う気持ちと、あと5点の重みを感じた大会でした。前回の同点で2位の時と比べ、悔しい気持ちを余り感じないベテランに対して今回、初心者の2選手、門澤・加藤は悔しさ丸出し、打ち上げ会で、次の大会でのリベンジを誓い、しゃぶしゃぶの肉をやけ食い、おい、それじゃ「リベンジの前にヒマンジ」に成ってしまうぞ…とツッコミが有り、楽しい打ち上げ会も五分団流でした。



## 筆者の本音「ここ数年第四分団と意地でセリ合っているものの」

今回も又、優勝分団が都大会に出場する様ですが、本郷消防団では第四分団が毎回優勝し続け都大会に出る。これが続く限り他分団との差が、ちじむ事はない。なにしろ都大会出場のため数十回の訓練をし、消防署も必死に成って勝つためのノウハウを教え込む、それをエンドレス続けているのだから第四分団の操法大会優勝は当たり前。他分団は年々それに対しジレンマに陥り、やる気を無くしている様に思える。